



2014-2015 年度 RI テーマ



RI 第 2 6 1 0 地区

東となみロータリークラブ会報

2014-2015 年度 No.30

事務局 〒939-1635 富山県南砺市福光 7336-4 福光会館 3F

ふくみつ光房内 TEL 0763-53-1333 FAX 0763-53-1334、

inashorc@athena.ocn.ne.jp

2014-2015 年度 会長 坂井彦就 、幹事 岩崎 修

Light Up Rotary

「ロータリーに輝きを」

(ゲイリー C.K. ホアン会長)

~~~~~

## 例 会 記 錄

### 第 1 7 5 5 回例会

平成 27 年 1 月 28 日(水) PM0 : 30

よいとこ井波

1. 点 鐘

2. ソング：それでこそロータリー



3. 会長の時間：26、27日に慰安旅行に行ってきました。40名の参加者がバス1台で下呂温泉に行き、各方面からの参加者と合流しました。今回近間にした理由は、大女将が毎年参加しており昨年まではバスで行けましたが、今年90歳となりバスは無理でないかということで私が母親を乗せて行ってまいりました。大変な面もありましたが良かったので来年も是非一緒に行きたいと思っています。下呂温泉は東の草津温泉、西の有馬温泉と並んで日本三名湯の一つであります。昨年は草津に行ってきましたので、来年は有馬で決定かなと考えています。旅館は完全に休みにしていきますが、他にいくつかありますお店では社員が抜けて行くのは難しい。最近は人手不足であり人の確保が中々

出来ない。今年は何とか全員が集まることが出来ました。常々社員に言っていますが、全員で行く慰安会は欠かさずやろうと誓いました。最近、慰安旅行の数が減ったと言いますが、若い人は行きたくないという話を聞きますが、我が社のみんなは大変楽しみにしています。慰安会では、新入社員などが考えて2つの会社から余興を出してくれます。いつ練習したかなと思い社員には感謝しています。

今日はこの後、浅野総一郎の「九転十起交流会、となみ野・寒ブリ会」を行いますが、親が氷見のNPO法人の九転十起の会であり、我々は3年前につくりました砺波支部となります。毎年ですが、ちょうど寒ブリの季節ですので、親の会から無償で寒ブリをいただいて、解体ショーを行い、しゃぶしゃぶや刺身で頂いております。新幹線の開業もあり、益々この会を大事にしていかなければならぬと思っています。関東にはいくつも浅野総一郎のゆかりの地がありますが、横浜とは行ったり来たりして交流をしております。新幹線開業に合わせて今までの交流が実を結べば良いと思っています。



世界へのプレゼントになろう 2015-2016 年度ロゴ

4. 幹事報告(坂井会長代理) : ①2015-16 年度のテーマとロゴ: ラビンドラン RI 会長エレクトより、「世界へのプレゼントになろう(Be a gift to the world)」②2015 年 2 月のロータリーレート。1 \$ = 118 円。③事務局の阿部さんが、3 月 31 日で「ふくみつ工房」を退職されますが、その後が決まっていないということなので、事務局を引き続き自宅でも継続してもらえないか交渉中で、今月末までに、返事もらうということでしたが、先日、引き続き、自宅にて続けて頂くことを承諾いただきましたので報告します。【阿部さんより、挨拶あり】



④庄川合口ダム脇のクラブ 30 周年記念の看板が、除雪の関係と思われますが、凹んでいました。市役所に申し出て、何らかの対応をして頂くよう交渉します。⑤先程、入会候補に挙がっていました長田神具店さんが、入会されることを承諾されました。2 月の理事会で承認後、手続きをとらせて頂きます。紹介者の三角会員にはお骨折りを頂き、有難うございました。⑥例会の変更については、事務局に確認の事。



5. 出席報告(齋藤委員長) : 先週、68.42%、本日、19 名中 12 名、66.67%です。例年そうですが、この時期、出席率が下がっております。一度は全員出席の日を目指したいと思います。さしあたっては、4 月 8 日の創立記念観桜会(松風樓)で。出席率の高いのは、横山豊介会員、小西会員、三角会員や横山幹会員などは皆出席で、比較的新しい会員が低いようです。以前は、例会に出席する義務を古い会員から、良く言われました。宜しくお願ひします。



6. 委員会報告 : ①社会奉仕委員会(中島委員長) : 地区クラブ社会奉仕委員長会議が、1 月 25 日(日)石川県地場産業振興センターで開催され、出席してきました。50 余りのクラブの参加があり、永田ガバナーから、「クラブのサポートと強化」「社会奉仕…人道的奉仕の重点化と増加」「公共イメージと認知度を高めよう」と 3 つの方針の挨拶があり、地域の人に理解してもらい会員増強に繋げるという良い循環にもっていきたい、RC の地域貢献に大いにアピールして欲しいと述べられました。その後、各クラブから社会奉仕フォーラム実施報告があり、突然当日指名があり、東となみ RC として、先日の「ロータリーデー」とその後のフォーラムについて発表しました。内容は配布資料をご覧ください(資料添付あり)②雑誌広報委員会(三谷委員長) : 来週欠席予定なので、「ロータリーの友」が先日到着しており、早読みした内容の紹介をします。2 月は「国際理解月間」です。外国との内外での交流の様子が記事になっています。東日本大震災復興の話題もあります。また、もう一つ、「R 財団」で次年度から始まる資金モデルの運営の仕組みが載っています。難しいので、良く読んでみて下さい。③国際奉仕委員会からのお願い(代理) : 書き損じ葉書を集めます。2 月 20 日まで。④親睦活動委員会(山本英介委員長) : 新年祝賀会の決算が出ました。10000 円を振替させて頂きます。

7. ニコニコBOX(SAA : 本日 4 名)

**坂井会長 :** 1 月 26-27 日会社の慰安旅行で、日本三名湯の一つ、下呂温泉に 40 名で行つきました。

今回も大盛り上がり、楽しい旅でした。

**浅田会員 :** 卓話、よろしくお願ひします。

**中島会員 :** 先々週、元首相吉田茂の懐刀であり、日本で最もかっこいい男とも評される白洲次郎の墓がある兵庫県三田市の心月院に行ってきました。日本の復興に尽力した昭和の侍を偲んでまいり

ました。

**山本武夫 SAA :**先日、東京駅で山本英介会員とバッタリ！長崎の友人と本屋でコーヒーを飲んでいる時でした。いつも寄る店ということでしたが、私は初めて、ホントに偶然でビックリしました。



## 卓話『議員としての雑感』

### 浅田裕二会員

**浅田会員 :**久しぶりの卓話で緊張しています。南砺市が合併して10周年が終わり11年目に入りました。これまでの市の動きと議会の推移について話をしたいと思います。

1. 平成15年4月井波町会議員に立候補：合併に対する選挙⇒反対の立場で出馬する。16人で構成、議席番号4番当時の議長と口論になり以来一步線を引く。最初は砺波広域圏10市町村で協議⇒砺波が庄川と合併の協議⇒残りで立ち上げる。合併協議会が開かれ、財政事情の問題指摘により合併の必要性を感じ容認する。いまだに町名問題が論議されているが、当時はその論議はなかった。町名を復活することは大変難しい。戸籍を変える気持ちが必要となる。
2. 平成16年11月合併に伴い市会議員に立候補：中選挙区で福光9人、福野7人、井波、城端各5人、4村は各2人、合計34名でスタートする。初代議長は福光の嶋氏以来11代を数える。歴代議長は福光4人、井波3人、城端2人、福野1人2期である。市長福野、副市長井波、収入役上平と地域バランスにより成り立った。
3. 合併後2回目の選挙：議員定数は、合併協議会で2回目の選挙は30人で中選挙区維持とする。次回よ

り大選挙区24名と僅差で決定する。

4. 3回目の選挙：旧村1名ずつ、福光7名、福野6名、井波4名、城端3名で合計24名となる。1名欠員。議長9代、10代は井波、11代は城端となっている。まちづくり条例⇒住民と行政の関わり、議会基本条例⇒議会のあり方、制定。次期選挙は定数20名で行う。
5. 人口の推移：合併時、砺波市44,521人⇒49,406人、増加から転じて若干減少傾向である。南砺市58,801人⇒53,795人、減少に歯止めがかかっていない。2040年問題、特殊出生率2.07～人口増加が見込める。南砺市は3万人を割り込む⇒自然消滅地域として入善町とともに。切れ目のない地方創生⇒ひと・まち・しごと創り⇒地域総合戦略を策定する。全国21地域に、富山県・富山市・南砺市が選ばれる。南砺市分は1億8千万円でうる。
6. 財政の流れ：旧町村合算による420億円の一般会計予算があった。⇒特例により350億円前後で10年間推移する。砺波市は230億円前後で推移している。小矢部市は130億円弱で最近は若干増え気味である。27年度より5年間で一本査定に入る合併特例との差は、マイナス40億円程度地方創生の意味から7割程度に差が縮減される。
7. 指定管理の在り方：指定管理は経費縮小のためか。教育・文化・研究機関など投資対効果の範疇以外のものまで適用している。
8. 現在の重要施策事項：3月14日の新幹線開通に向けて観光戦略が突出している。インフラ整備はこれまでの継承である。地方創生に向けた、ひと・まち・しごとづくりの創生。
9. 監査委員として2年目に入り、業務監査、成果指標の確認、事業の必要性の確認を重点に行っている。
10. 広域行政：松島浄水場の耐震工事⇒5年かけて30億円の工事。ゴミ焼却施設の改築問題⇒新たな建設場所の選定や他広域圏施設の利用模索など。ほかにも消防、介護保険、衛生組合などの課題が山積している。（時間切れ、以上）